

# 苫小牧市の教育

令和5年度

苫小牧市教育委員会



# 目 次

苦小牧市民憲章・苦小牧市教育目標	1
苦小牧市教育大綱	2
<b>I 教育行財政</b>	
1 歴代教育委員	3
2 教育委員会行政機構	4
3 教育予算	5
<b>II 学校教育</b>	
1 苦小牧市立小中学校一覧	6
2 就学助成	7
3 特別支援教育	8
4 学校保健	10
5 学校給食	11
6 苦小牧市教育研究所	12
7 教育支援センター（適応指導教室）	14
8 苦小牧市育英会・苦小牧市交通遺児育英会	15
<b>III 社会教育</b>	
1 生涯学習	16
2 勇払公民館	19
3 図書館	20
4 科学センター	21
5 美術博物館	22
6 埋蔵文化財調査センター	23
7 勇武津資料館	24
8 文化交流センター	25
9 文化会館	26
<b>IV 資 料</b>	27



# 苫小牧市民憲章

わたしたちは、樽前山のふもと、水鳥が舞い、太平洋の潮かおる勇払原野に、たくましくひらけた苫小牧の市民です。

わたしたちは、豊かな自然と大きな可能性にみちたこのまちを愛し、健やかな市民としてあゆむために、この憲章を定めます。

あたたかい心でまちを つつみましよう

学びあいつくるよろこびを そだてましよう

花と木のかおりでまちを みたしましよう

さわやかな笑顔できまりを まもりましよう

生き生きとくらす力を のばしましよう

## 苫小牧市教育目標

苫小牧市においては、草創の頃から多くのすぐれた先駆者が北国の厳しい自然を克服し、進取の気性と磨かれた知性を発揮して豊かな文化都市の基礎を築くとともに、自然条件を生かした工業都市化への着実な歩みにより、道南、道央における経済、文化の進展に重要な役割を果たしてきたところであります。

しかしながら、都市化現象にともなう人間疎外や生活環境の複雑化といった新たな問題も生じてきております。

したがって本市の求むべき都市像は、市民憲章にうたわれているように、豊かな大自然の中で高度の福祉と文化を調和させ、相互の愛情と強い連帯意識に結ばれた市民すべてが生きがいのある郷土づくりに情熱を注ぐことが大切であります。

そのためには、生涯学習の視点から、家庭教育・学校教育・社会教育などあらゆる教育の場を通して目標達成に努めることが肝要であります。

- 1 強じんな身体と豊かな教養をもつ文化人
- 2 道義を重んじ進んで住みよい郷土を建設する社会人
- 3 おう盛な開拓精神と勝れた科学技術をもつ生産人

# 苫小牧市教育大綱 2023-2027 年度

## 基本理念

### 未来の社会をつくるひとづくり

「教育の目的はひとづくりであり、今日の教育が子どもたちの未来をつくり、未来の社会をつくる」という教育の重大な使命を自覚し、教育の振興と発展に向けて取り組む。

## 教育推進の指標

未知なるものに果敢に挑戦する自立の精神にあふれ、  
連帯と共生の豊かな心と活力にあふれる人を育てる。

### 自立

グローバルな視野で活躍する子どもたちが、主体的・対話的に深く学び、「自立」の精神あふれる「生きる力」を身に付ける。

### 連帯

未来を担う子どもたちを育てる学校・家庭・地域が、それぞれの思いをつむぎ、「連帯」の心をもって活力あふれる人材を育てる。

### 共生

生涯学習の主体者である市民一人一人が、世代や性別を超え、人権を尊重し、活力あふれる「共生」の社会をつくりだす人材を育てる。

## 13の基本施策

### 社会で生きる学びの推進

- 1 確かな学力の育成
- 2 これからの時代に求められる資質・能力の育成
- 3 多様な価値を尊重する豊かな心の育成
- 4 体力向上・健康教育の充実
- 5 特別支援教育の充実

### 学校・家庭・地域の 思いをつむぐ体制の確立

- 6 幼児教育の充実と学校段階間の連携・接続の推進
- 7 不登校児童生徒への支援の充実
- 8 学校と地域の連携・協働の推進
- 9 学びのセーフティネットの構築
- 10 教育環境・学校施設・設備の充実

### すべての人が学び続け 活躍できる社会の実現

- 11 主体的に生涯学習を続け、郷土の発展を支えるひとづくり
- 12 いつでも、誰とでも学べる環境づくり
- 13 文化・芸術・スポーツがいつも身近にあるまちづくり

# I 教育行財政

## 1 歴代教育委員

教育委員	委員任期	教育委員長	教育委員長任期
野口 為一郎	S27.11. 1～S28. 3.20	田中 正経	S27.11. 1～S28. 8.11
門脇 松二郎	S27.11. 1～S32. 1.14	門脇 松二郎	S28. 8.12～S30. 5.20
吉住 秀雄	S27.11. 1～S31. 9.30	小野 貢	S30. 5.21～S31. 9.30
小野 貢	S27.11. 1～S45.10.19	瀬戸 藤市	S31.10. 1～S32.11.12
田中 正経	S27.11. 1～S28. 8.11	小野 貢	S32.11.13～S35. 9.29
藤田 栄	S28. 3.20～S30. 1.20	川村 武夫	S35. 9.30～S37.10.24
保利 啓吉	S28. 8.11～S30. 4.30	小野 貢	S37.10.25～S41.10.15
瀬戸 藤市	S30. 5. 1～S36. 1.27	三海 静夫	S41.10.16～S42. 1.17
海堀 つとむ	S30. 5.17～S31. 9.30	対馬 豊三	S42. 2.20～S43. 9.30
森田 勇	S27.11. 1～S43. 9.30	小野 貢	S43.10. 4～S45.10.19
阿部 悌甫	S31.10. 1～S32. 9.30	小林 吾妻	S45.11. 2～S46.11. 1
荒田 俊夫	S32.11. 5～S36.11. 4	対馬 豊三	S46.11. 7～S48. 9.30
川村 武夫	S32.11. 5～S39. 9.30	小林 吾妻	S48.11.22～S49.10.27
石堂 一夫	S36. 1.27～S39.12.27	対馬 豊三	S49.10.28～S51. 9.30
富田 茂	S36.11.22～S40.11.21	太田 俊男	S51.10. 1～S53.10.19
三海 静夫	S39. 9.14～S42. 1.17	黒沢 みつゑ	S53.10.24～S54.10.23
対馬 豊三	S39.10. 1～S51. 9.30	梅津 三千	S54.10.24～S56.10.21
小池 トヨ	S40.11.22～S48.11.21	山下 正	S56.10.22～S57.10.19
今野 昇一	S42. 2.18～S43. 9.30	小山 藤市郎	S57.10.26～S58.10.17
工藤 勇二	S43.10. 1～S55. 9.30	中澤 靖吾	S58.10.18～S59.10. 2
小林 吾妻	S43.10. 1～S51. 9.30	小山 藤市郎	S59.10. 3～H 1.10. 3
太田 俊男	S45.10.20～S53.10.19	福原 周一	H 1.10. 4～H 2.10. 3
黒沢 みつゑ	S48.11.22～S56.11.21	佐久間 淳子	H 2.10. 4～H 4.10. 2
梅津 三千	S51.10. 1～S56.10.21	渡辺 正	H 4.10. 3～H 9.11.21
大平 剛	S51.10. 1～S55. 9.30	田村 昭	H 9.11.22～H12.10. 2
山下 正	S53.10.20～S57.10.19	吉本 俊憲	H12.10. 3～H22.10. 2
中澤 靖吾	S55.10. 3～S59.10. 2	上原 毅	H22.10.20～H28.3.31
生玉 建四良	S55.10.11～S59.10.10		
小山 藤市郎	S56.11.22～H 1.11.21	教育長	教育長任期
佐久間 淳子	S56.12.15～H 4.10. 2	森田 勇	S27.11. 1～S43. 9.30
福原 周一	S57.10.20～H 2.10.19	工藤 勇二	S43.10. 1～S55. 9.30
海津 文彦	S59.10. 3～S63.10. 2	生玉 建四良	S55.10.11～S59.10.10
野々垣 錦一	S59.10.11～S62. 5.19	野々垣 錦一	S59.10.11～S62. 5.19
野々垣 錦一	S59.10.11～S62. 5.19	佐々木 達雄	S62. 6. 1～H 8.10.10
佐々木 達雄	S62. 6. 1～H 8.10.10	福島 正義	H 8.10.11～H16.10.10
田村 昭	S63.10. 3～H12.10. 2	山田 真久	H16.10.11～H24.10.10
渡辺 正	H 1.11.22～H 9.11.21	和野 幸夫	H24.10.11～H31. 3.31
吉本 俊憲	H 2.10.20～H22.10.19		
中原 順子	H 4.10. 3～H16.10. 2	以後、「地方教育行政の組織及び運営に	
福島 正義	H 8.10.11～H16.10.10	関する法律の一部を改正する法律」にお	
新谷 昭一	H 9.11.22～H17.11.21	ける新制度移行後の教育長	
榊川 順司	H12.10. 3～H16.10. 2	教育長	教育長任期
鈴木 正樹	H16.10. 3～H24.10. 2	和野 幸夫	H28.4.1～H31.3.31
佐藤 郁子	H16.10. 3～R 5.10. 2	五十嵐 充	H31.4.1～R 4.3.31
山田 真久	H16.10.11～H24.10.10	福原 功	R 4.4.1～R 7.3.31
佐藤 守	H17.11.22～H29.11.21		
上原 毅	H22.10.20～H30.10.19		
植木 忠夫	H24.10. 3～R 2.10. 2		
和野 幸夫	H24.10.11～H28.10.10		
齋藤 智子	H29.11.22～R7.11.21		
岡田 秀樹	H30.10.20～R8.10.19		
高橋 憲	R 2.10. 3～R6.10. 2		



教育長  
福原 功



教育長職務代理者  
佐藤 郁子



委員  
齋藤 智子



委員  
岡田 秀樹

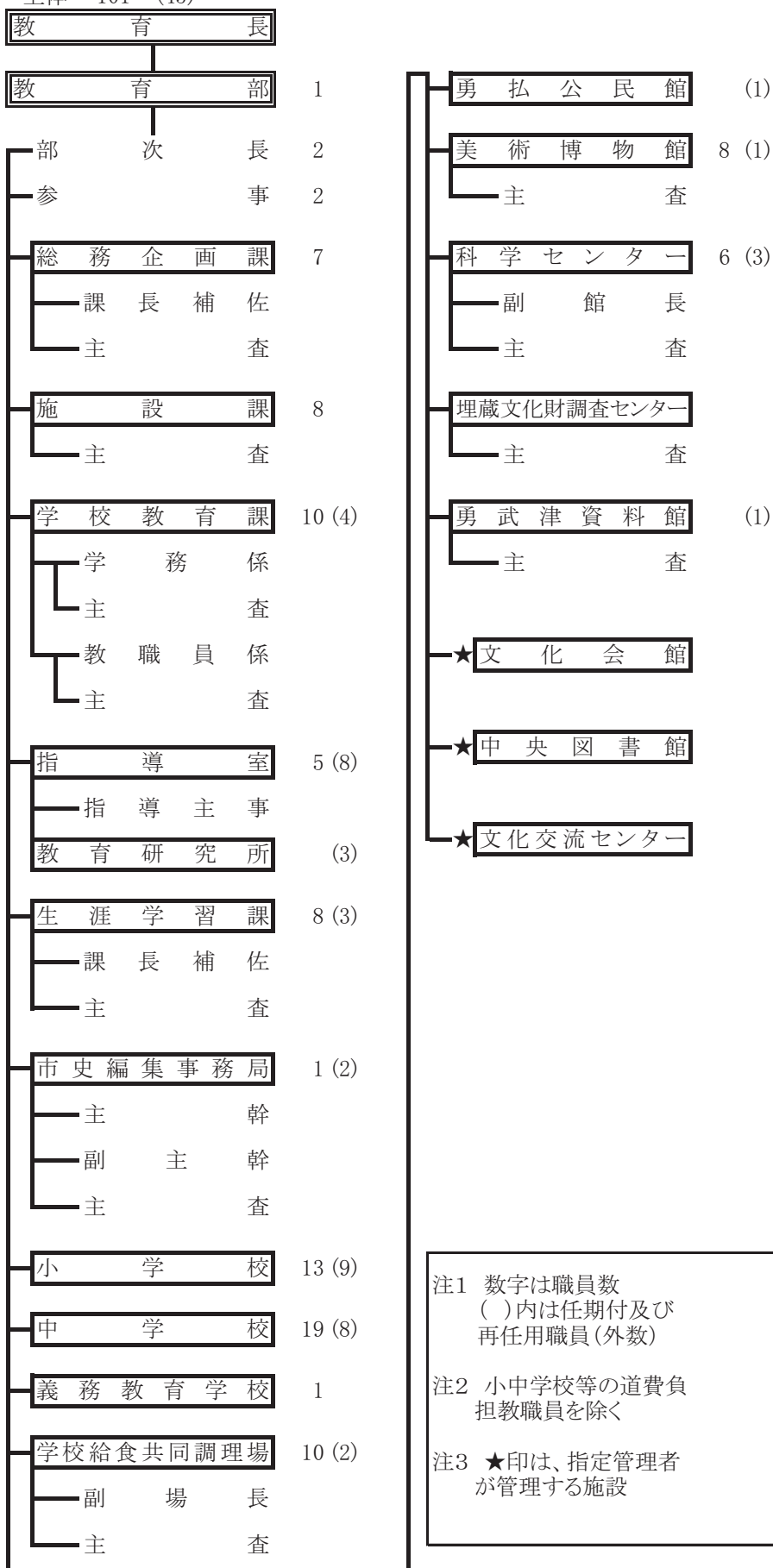


委員  
高橋 憲司

## 2 教育委員会行政機構

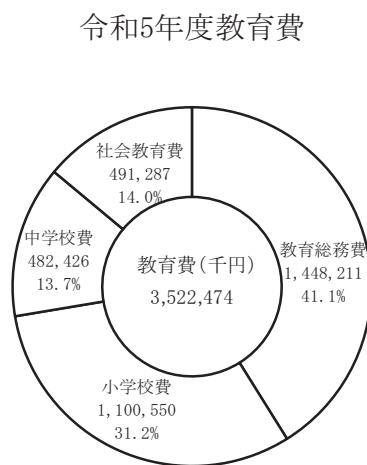
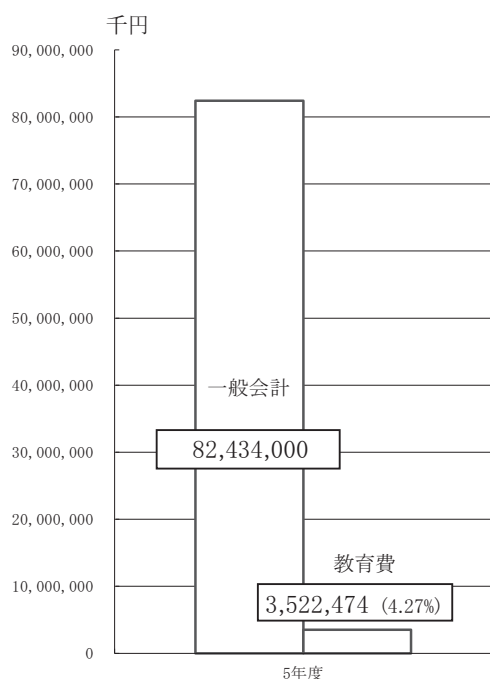
令和5年5月1日現在

全体 101 (45)





### 3 教育予算



#### 令和5年度 主要事業 (抜粋)

項目	金額(千円)	内 訳	
外国語教育推進事業費	73,826		
スクールソーシャルワーカー(SSW)活用事業費	13,176		
校務用パソコン整備事業費	87,203		
コミュニティ・スクール(CS)事業費	10,817		
学校給食食缶更新事業費	12,114		
学校図書館用図書整備費	12,097	小学校	7,151 中学校 4,946
部活動指導員配置事業費	8,213		
樽前小学校改築事業費	170,138		
植苗小中学校大規模改修事業費	20,290		
啓明中学校外部等改修事業費	10,439		
図書館情報システム更新事業費	10,798		
出光美術館名品選事業費	14,975		

## Ⅱ 学 校 教 育

### 1 苦小牧市立小中学校一覽

令和5年5月1日現在

学 校 名	住 所	電 話	学 級 数		児 童 生 徒 数 (人)		開 校 年 月 日
			普 通	特 学	普 通	特 学	
苦 小 牧 西 小	矢代町3丁目7-16	72-6441	7	5	181	20	明 9. 6.10
錦 岡 小	宮前町2丁目30-2	67-0408	20	7	622	36	明23. 4. 1
勇 払 小	字勇払149	56-0140	4	2	52	8	明28.10. 1
沼 ノ 端 小	東開町6丁目1-1	55-0403	12	4	310	23	明36. 4.13
植苗小中(前期課程)	字植苗50	58-2134	6	1	41	1	明36.12.10
苦 小 牧 東 小	旭町1丁目7-10	32-6231	6	7	178	22	大 7. 9. 5
樽 前 小	字樽前102	67-3755	3		16		大11. 6.12
若 草 小	若草町1丁目4-5	32-6584	8	3	207	19	昭27. 8. 1
北 光 小	北光町3丁目8-2	73-8191	16	6	481	32	昭32. 2.27
緑 小	三光町2丁目6-5	32-6501	16	7	445	27	昭33.10. 1
大 成 小	大成町2丁目3-2	72-6434	11	4	267	22	昭35. 9. 1
清 水 小	清水町2丁目10-16	33-7285	8	2	209	12	昭40. 4. 1
美 園 小	美園町4丁目26-2	34-3013	15	5	420	28	昭43. 4. 1
日 新 小	日新町3丁目1-7	73-1612	11	6	302	20	昭48. 1. 1
糸 井 小	日吉町4丁目12-6	72-3912	6	3	162	12	昭50. 4. 1
北 星 小	桜木町3丁目8-6	74-2155	12	4	281	23	昭52. 4. 1
澄 川 小	澄川町2丁目4-6	67-3131	17	5	480	23	昭54. 4. 1
豊 川 小	豊川町4丁目7-14	73-8024	12	4	334	12	昭56. 4. 1
泉 野 小	川沿町4丁目5-1	72-3817	13	4	392	19	昭60. 4. 1
明 野 小	明野新町6丁目3-1	57-5611	10	6	270	18	平 6. 4. 1
拓 勇 小	拓勇東町4丁目8-1	57-2800	22	4	686	25	平14. 4. 1
ウ ト ナ イ 小	ウトナイ北3丁目2-1	57-6700	28	6	876	25	平19. 4. 1
拓 進 小	拓勇西町3丁目8-1	52-5010	22	7	689	29	平25. 4. 1
小 学 校 合 計			285	102	7,901	456	
苦 小 牧 東 中	旭町1丁目7-10	32-5231	8	4	240	16	昭22. 6. 1
勇 払 中	字勇払132	56-0329	3	2	39	4	昭22. 6. 2
植苗小中(後期課程)	字植苗50	58-2134	3	1	23	1	昭22. 6. 2
凌 雲 中	青雲町2丁目15-3	67-6142	6	4	205	14	昭22. 6. 4
和 光 中	双葉町1丁目11-3	32-5238	12	4	402	19	昭36. 4. 1
啓 北 中	啓北町2丁目12-11	72-7245	12	3	374	17	昭37. 4. 1
光 洋 中	光洋町2丁目5-2	72-7255	10	8	328	34	昭37. 4. 1
沼 ノ 端 中	東開町6丁目1-2	55-0340	6	4	182	15	昭40. 4. 1
開 成 中	清水町2丁目9-2	32-8278	3	2	90	9	昭47. 4. 1
明 倫 中	日新町3丁目5-13	74-2146	10	4	345	19	昭53. 4. 1
啓 明 中	はまなす町2丁目2-2	67-3115	10	3	319	11	昭57. 4. 1
明 野 中	明野新町3丁目13-1	57-1811	7	3	216	7	平 4. 4. 1
緑 陵 中	のぞみ町3丁目10-1	61-2727	9	3	269	11	平10. 4. 1
青 翔 中	拓勇東町6丁目15-1	51-2151	21	2	732	9	平21. 4. 1
ウ ト ナ イ 中	ウトナイ北2丁目5-1	57-6451	13	3	412	10	平31. 4. 1
中 学 校 合 計			133	50	4,176	196	

## 2 就学助成

### 【就学援助の実施状況】

(令和4年度実績)

	小学校		中学校		計	
	人数(人)	支給額(円)	人数(人)	支給額(円)	人数(人)	支給額(円)
学用品費等	962	13,942,730	600	16,053,750	1,562	29,996,480
体育実技用具費	243	2,869,830	101	789,290	344	3,659,120
校外活動費(宿泊有)	157	360,989	175	841,789	332	1,202,778
校外活動費(宿泊無)	436	394,437	144	243,128	580	637,565
新入学用品費	116	6,270,960	183	11,418,000	299	17,688,960
(内 入学前支給)	(93)	(5,027,580)	(146)	(9,198,000)	(239)	(14,225,580)
修学旅行費	211	4,473,526	216	12,317,328	427	16,790,854
学校給食費	962	49,712,532	600	35,351,808	1,562	85,064,340
学校病医療費	138	1,140,530	100	572,720	238	1,713,250
通学費	-	-	-	-	-	-
計	-	79,165,534	-	77,587,813	-	156,753,347

※校外活動費と学校病医療費は件数

### 【就学援助の認定者数・支給額の推移】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
認定者数(人)	1,796	1,729	1,562
支給額(円)	157,329,821	169,808,442	156,753,347

### 【特別支援教育就学奨励の実施状況】

(令和4年度実績)

	小学校		中学校		計	
	人数(人)	支給額(円)	人数(人)	支給額(円)	人数(人)	支給額(円)
学用品費等	248	1,408,440	87	950,345	335	2,358,785
体育実技用具費	25	147,625	5	19,125	30	166,750
校外活動費(宿泊有)	42	43,896	32	99,360	74	143,256
校外活動費(宿泊無)	130	56,448	24	17,158	154	73,606
新入学学用品費	33	843,315	24	695,760	57	1,539,075
修学旅行費	44	446,173	22	615,628	66	1,061,801
学校給食費	225	5,168,330	86	2,087,888	311	7,256,218
職場実習費	-	-	-	-	-	-
通学費	6	49,110	11	571,120	17	620,230
計	-	8,163,337	-	5,056,384	-	13,219,721

※校外活動費は件数

### 【特別支援教育就学奨励の認定者数・支給額の推移】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
支給人数(人)	325	334	335
支給額(円)	16,238,292	16,030,249	13,219,721

### 【多子世帯給食費助成事業の認定者数・支給額】(令和4年度実績)

	令和4年度
延べ支給人数(人)	4,147
支給額(円)	18,540,871

### 3 特別支援教育

特別支援学級に通う子どもだけでなく、通常の学級に在籍する発達障害のある子どもも含め、一人ひとりの教育的ニーズに合わせた支援を推進している。

#### 1 障がい別在籍数（令和5年5月1日現在）

##### (1) 市内特別支援学級在籍（障がい種別）

	学校種	知的	情緒	肢体	病弱	弱視	難聴	合計
各校	小学校	119 (15)	321	13 (7)	2	0	1	456 (22)
	中学校	70	112	3 (1)	7 (2)	0	3	195 (3)
合計		189 (15)	433	16 (8)	9 (2)	0	4	651 (25)

※（ ）は、「特別支援学校で教育を受けることができる程度」の障がいの児童生徒の内数

##### (2) 特別支援学校在籍（小中別）

学校名	小学校	中学校	計
苫小牧支援学校（知的）	40	30	70
平取養護学校（知的）	5	15	20
手稲養護学校（知的・病弱・肢体）	0	1	1
真駒内養護学校（肢体）	0	1	1
室蘭聾学校（聴覚）	2	0	2
合計	47	47	94

※平取養護学校は訪問教育あり。

※手稲養護学校は道立子ども総合医療・療育センター（コドモックル）に入院している児童生徒が通学する。

#### 2 主な事業

##### (1) 特別支援学級介添員（19校 28名配置）

「特別支援学校で教育を受けることができる程度」の障がいであるが、寄宿生活への不安等から市内の小中学校特別支援学級に通う児童生徒に個別の支援を行う。

##### (2) 特別支援教育支援員（34校 45名配置）

通常学級に通う児童生徒で、発達障害が疑われる等個別の支援が必要な場合にニーズに応じた学習支援及び教育相談業務を行う。

【特別支援学級在籍状況】  
 (小学校・義務教育学校【前期課程】)

学校名	障がい	学級数	在籍数(人)
苦小牧東	知的	3	7
	肢体	1	1
	情緒	3	14
苦小牧西	知的	1	3
	肢体	1	3
	情緒	3	14
若草	知的	1	6
	情緒	2	13
	知的	2	8
緑	肢体	1	1
	情緒	4	18
	知的	1	3
北光	肢体	1	2
	情緒	4	27
	知的	1	2
勇払	知的	1	2
	情緒	1	6
	知的	1	4
大成	知的	3	18
	知的	2	9
	肢体	1	1
錦岡	肢体	1	1
	情緒	4	26
	知的	1	5
沼ノ端	情緒	3	18
	知的	1	5
	情緒	1	7
清水	知的	1	5
	情緒	1	7
	知的	2	13
美園	肢体	1	1
	情緒	2	14
	知的	2	6
日新	病弱	1	1
	情緒	3	13
	知的	1	3
糸井	情緒	2	9
	知的	1	6
	病弱	1	1
北星	肢体	2	16
	情緒	1	1
	知的	1	3
澄川	情緒	4	20
	知的	1	3
	知的	1	3
豊川	情緒	3	9
	情緒	1	1
	知的	1	5
植苗(前期課程)	知的	1	1
	肢体	1	1
	情緒	2	13
泉野	知的	2	4
	肢体	1	1
	情緒	3	13
明野	知的	2	9
	情緒	2	16
	知的	1	7
ウトナイ	肢体	1	1
	情緒	4	17
	知的	2	8
拓進	肢体	1	1
	難聴	1	1
	情緒	3	19
合計		102	456

【通級指導教室在籍状況】(中学校)

学校名	障がい	在籍数(人)
苦小牧東	情緒	16
勇払	情緒	1
光洋	情緒	14
啓北	情緒	15
和光	情緒	12
凌雲	言語	1
	情緒	10
沼ノ端	情緒	4
開成	情緒	3
明倫	情緒	9
啓明	情緒	13
明野	情緒	10
緑陵	情緒	10
青翔	情緒	23
ウトナイ	情緒	12
合計		153

【中学校・義務教育学校【後期課程】】

学校名	障がい	学級数	在籍数(人)
苦小牧東	知的	1	5
	情緒	3	11
	知的	1	2
勇払	情緒	1	2
	知的	2	14
	肢体	1	1
光洋	病弱	1	1
	難聴	1	1
	情緒	3	17
	知的	1	7
啓北	情緒	2	10
	知的	2	10
和光	病弱	1	2
	情緒	1	7
	知的	1	8
凌雲	肢体	1	1
	病弱	1	1
	情緒	1	4
植苗(後期課程)	知的	1	1
沼ノ端	知的	1	4
	病弱	1	1
	情緒	2	10
開成	知的	1	3
	情緒	1	6
	知的	1	4
明倫	病弱	1	1
	情緒	2	14
	病弱	1	1
啓明	情緒	2	10
	知的	1	1
明野	肢体	1	1
	情緒	1	5
	知的	1	2
緑陵	難聴	1	1
	情緒	1	8
	知的	1	5
青翔	情緒	1	4
	知的	1	4
ウトナイ	難聴	1	1
	情緒	1	5
	合計		50

【通級指導教室在籍状況】(小学校)

学校名	障がい	在籍数(人)
苦小牧東	言語	2
	情緒	18
苦小牧西	言語	1
	情緒	14
若草	言語	2
	情緒	22
緑	言語	1
	情緒	29
北光	情緒	28
勇払	情緒	3
大成	情緒	21
錦岡	言語	6
	情緒	34
沼ノ端	情緒	41
清水	情緒	13
美園	言語	2
	情緒	37
日新	言語	1
	情緒	19
糸井	情緒	14
北星	言語	2
	情緒	10
澄川	言語	2
	情緒	27
豊川	情緒	24
泉野	情緒	16
明野	言語	1
	情緒	15
拓勇	言語	1
	情緒	30
ウトナイ	言語	1
	情緒	51
拓進	言語	2
	情緒	46
合計		536

## 4 学 校 保 健

健康で明るい生活を送るためには、児童・生徒が健康の保持・増進と生命の安全について教育の場を通じ実践により身につけていくことが大切である。

このために定期健康診断・各種検診校の実態に即した保健指導を行って疾病の早期発見と予防に努めている。

**【児童・生徒の体位比較】**

(令和4年度実績)

区 分		身長 (c m)		体重 (k g)	
		男	女	男	女
小学校	1年	116.8	116.2	21.9	21.5
	2年	123.3	121.8	25.3	24.4
	3年	128.8	127.6	29.0	27.8
	4年	134.2	134.6	33.1	32.0
	5年	140.0	141.9	37.1	37.2
	6年	145.5	147.4	41.3	41.5
中学校	1年	154.5	152.8	48.0	47.9
	2年	161.2	155.1	53.5	49.7
	3年	166.4	156.0	56.6	51.7

**【児童・生徒心臓検診結果状況】**

(令和4年度実績)

学 校	対 象 数	受 検 数	実施率	要精検者数		
				精 検 受 検 者	精 検 未 受 診 者	計
小学校	1,383	1,380	99.8	68	9	77
中学校	1,488	1,478	99.3	55	17	72
計	2,871	2,858	99.5	123	26	149

**【各種検診等の状況】**

(令和4年度実績)

(単位：人)

区 分		小 学 校												中 学 校									
		1年		2年		3年		4年		5年		6年		計		1年		2年		3年		計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
視力検査 裸眼視力	受検者数	678	625	741	581	712	613	608	557	602	520	557	489	3,898	3,385	499	459	485	412	454	318	1,438	1,189
	1.0以上	501	426	513	365	473	368	411	312	390	294	377	273	2,665	2,038	283	226	270	219	231	164	784	609
	1.0未満	120	150	118	93	98	87	84	92	76	72	72	79	568	573	89	79	77	63	82	69	248	211
	0.7未満	53	39	85	74	94	118	81	114	90	109	78	89	481	543	82	115	86	82	82	61	250	258
	0.3未満	4	10	25	49	47	40	32	39	46	45	30	48	184	231	45	39	52	48	59	24	156	111
口腔検査 う 歯	受検者数	707	653	762	591	757	665	717	695	705	690	701	707	4,349	4,001	708	670	670	670	702	635	2,080	1,975
	う歯のない者	439	395	442	309	338	325	321	333	371	408	458	476	2,369	2,246	523	483	487	470	482	420	1,492	1,373
	処置完了者	104	123	129	135	183	163	185	179	173	123	119	104	893	827	82	84	76	100	101	96	259	280
	未処置のある者	164	135	191	147	236	177	211	183	161	159	124	127	1,087	928	103	103	107	100	119	119	329	322

**【児童生徒尿検査実施状況】**

(令和4年度実績)

(単位：人)

小 学 校									
一次検査					二次検査				
検査人数	蛋白	糖	潜血	陽性者計	検査人数	蛋白	糖	潜血	陽性者計
8,440	34	6	48	85	67	6	2	7	14
中 学 校									
一次検査					二次検査				
検査人数	蛋白	糖	潜血	陽性者計	検査人数	蛋白	糖	潜血	陽性者計
4,138	57	3	91	143	107	3	0	3	6

**【災害共済給付件数】**

(単位：件)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
小学校	566	575	515
中学校	666	674	612
計	1,232	1,249	1,127

## 5 学 校 給 食

### 【施設の概要】

名 称	第1学校給食共同調理場	第2学校給食共同調理場
所 在 地	柳町1丁目3番5号	美原町3丁目9番10号
電 話 番 号	57-5881	67-1815
建 設 面 積	4,453.51㎡(排水処理施設含む)	2549.51㎡(排水処理施設含む)
敷 地 面 積	10,000㎡	7,473.75㎡
設置年月日	平成24年4月1日	令和4年1月1日
構 造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造

### 【給食の実施状況】

区 分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
小 学 校	23校	9,561食	23校	9,382食	23校	9,276食	22校	9,000食
中 学 校	16校	4,798食	16校	4,803食	16校	4,845食	14校	4,803食
義務教育学校	-	-	-	-	-	-	1校	87食
支 援 学 校	-	-	1校	61食	1校	93食	1校	117食
計	39校	14,359食	39校	14,246食	39校	14,214食	38校	14,007食

### 【給食費の状況】

区 分	主食	牛乳	おかず	(食当)計	年間給食回数	月給食費	年間給食費
小 学 校	83.79円	54.04円	133.17円	271円	199回	4,500円	54,000円
中 学 校	100.44円	54.04円	161.52円	316円	199回	5,250円	63,000円

### 【苫小牧市の栄養基準量】

	エネルギー kcal	蛋白質 g	脂肪 %	ナトリウム g	カルシウム mg	マグネシウム mg	鉄 mg	ビタミン				食物繊維 g	亜鉛 mg	
								A μgRAE	B1 mg	B2 mg	C mg			
小学生	低学年	530	学校給食による摂取エネルギー全体の13~20%	学校給食による摂取エネルギー全体の20~30%	15未満	290	40	2	160	0.3	0.4	20	4以上	2
	中学年	650			2未満	350	50	3	200	0.4	0.4	25	4.5以上	2
	高学年	780			2未満	360	70	3.5	240	0.5	0.5	30	5以上	2
中学生	830			2.5未満	450	120	4.5	300	0.5	0.6	35	7以上	3	

### 【給食献立】

品 目	回 数	内 容
ご飯	週3回 東・中央・西地区 月・水・金	白飯、麦ご飯、五目ご飯ほか
パン	週1回 東地区 火 中央・西地区 木	スライスパン、コッペパン、バーガーパン、黒糖パン(乳・卵不使用)、ココアパン(乳・卵使用)ほか
麺類 その他	月3回程度 東地区 木 中央・西地区 火	スパゲティ(ミートソース・クリームスパゲティ等)、ラーメン(醤油・味噌・塩等)、うどん(肉・五目・カレー等)、ナン、冷凍パンほか
牛 乳	週5回	乳アレルギーのある児童生徒に対しては豆乳(200ml)を代替提供

## 6 苫小牧市教育研究所

### 【沿革】

昭和45年 4月 1日	苫小牧市教育研究所開設（市教育委員会内に設置）
50年11月 7日	市長公宅（元あおば教室）内に転居
54年10月29日	苫小牧市文化会館4階に転居
55年10月16日	開設10周年記念誌発刊
63年 5月24日	登校拒否指導委員会（現不登校対策委員会）発足
平成 2年10月 1日	開設20周年記念誌発刊
3年11月18日	第1回巡回教育相談実施
4年 1月22日	夜間教育相談電話開設
6年 6月12日	文化会館から旧裁判所に転居
7年 4月 1日	スクールカウンセラー、専任電話相談員配置
12年12月25日	開設30周年記念誌発刊
19年 8月 1日	「いじめ110番電話」直接受理時間延長（9～21時）
21年 4月 1日	現在地（教育・福祉センター4階）に移転する
22年 4月 1日	苫小牧市教育研究所開設40周年
23年10月18日	胆振教育講演会（ノーベル化学賞受賞北大名誉教授 鈴木 章 氏）
25年 4月 1日	教育相談業務「いじめ110番電話」指導室へ移管
26年 4月 1日	教職員相談事業開始
27年 8月 5日	教育講演会「防災教育の現状と課題」 （岩手県釜石市立釜石小学校 前校長 渡辺 真龍 氏）
28年11月21日	教育講演会「小中連携教育から小中一貫教育へ」 （京都産業大学文化学部 教授 西川 信廣 氏）
29年11月21日	教育講演会「学校・家庭・地域のよりよい関係づくりを考える」 （大阪大学大学院人間科学研究科 教授 小野田 正利氏）
令和 元年11月11日	教育講演会「家庭と子育てに必要なこと」 （HBCラジオ「金子耕式のファミリートーク」金子 耕氏氏）

### 【所在地】

本幸町1丁目2番21号 電話番号 36-4152 FAX 36-2844

### 【事業概要】

- 1 研究委員会による研究事業
  - (1) 授業改善研究委員会
  - (2) ICT活用研究委員会
  - (3) 外国語研究委員会
  - (4) 特別支援教育研究委員会
- 2 研究委嘱校による研究事業
  - (1) 拓勇小学校
  - (2) 豊川小学校
  - (3) 和光中学校
  - (4) ウトナイ中学校
- 3 研修講座開設事業
  - (1) 教育経営に関する講座
  - (2) 指導に関する講座
  - (3) 学力向上に関する講座
  - (4) 授業改善に関する講座
  - (5) 研究成果発表などの講座
  - (6) タベの講座（ミニ講座）
- 4 広報活動に関する事業
  - (1) 研究所報「潮流」の発行
  - (2) 研究所誌「教育の広場」の発行



- 5 研究図書・資料等の整備・資料の管理
  - (1) 学校・関係機関への情報提供と図書・資料の貸出し
  - (2) O A管理による図書・資料の整理
  
- 6 関係機関・関係団体等との連携事業
  - (1) 道内各研究所との共同による研究の推進（北海道教育研究所連盟の各種研究）
  - (2) 全国の各研究所との研究資料・研究発表図書などの提携・交流
  
- 7 教育相談事業（平成26年度より）
  - (1) 教職員相談事業
  
- 8 施設の利用状況

項 目	内 容	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年 間 利用状況	9 時～12 時	126 件	139 件	114 件
	13 時～17 時	227 件	239 件	207 件
	17 時～18 時 30 分	9 件	17 件	7 件
	合 計	362 件	395 件	328 件
年間利用者	9 時～12 時	1,517 人	1,993 人	2,295 人
	13 時～17 時	2,827 人	3,527 人	3,386 人
	17 時～18 時 30 分	119 人	390 人	512 人
	合 計	4,463 人	5,910 人	6,193 人

## 7 教育支援センター（適応指導教室） （あおば学級・トピリカ学級・山なみ学級）

### 【沿革】

平成 8年	6月14日	旧市長公宅（青葉町）にあおば学級を開設
21年	4月1日	苫小牧市教育・福祉センター開設に伴いあおば学級を移転（本幸町）
25年	4月1日	苫小牧東中学校内にあおば学級の分室を開設（現在は分室閉鎖）
令和 3年	4月1日	苫小牧市沼ノ端交流センター・児童センター内に市内2つ目の学校適応指導教室としてトピリカ学級を開設
令和 5年	4月1日	名称を「学校適応指導教室」から「教育支援センター」に変更
令和 5年	4月1日	苫小牧市教育支援センター山なみ（旧啓北中学校山なみ分校）に市内3つ目の山なみ学級を開設

### 【所在地】

#### 《 あおば学級 》

本幸町1丁目2番21号 苫小牧市教育・福祉センター内5F  
TEL 33-5541 FAX 33-5512

#### 《 トピリカ学級 》

北栄町3丁目3番3号 苫小牧市沼ノ端交流センター・児童センター内  
TEL 080-8807-4765

#### 《 山なみ学級 》

有珠の沢3丁目9番7号 苫小牧市教育支援センター山なみ  
TEL 73-8910

### 【開設期間等】

- ・開設期間 4月から翌年の3月まで
- ・開設曜日 月曜日から金曜日まで
- ・開設時間 【あおば学級】 午前9時30分から午後2時30分まで  
【トピリカ学級】 午前9時40分から午後2時00分まで  
【山なみ学級】 午前9時30分から午後2時30分まで

### 【目的及び基本方針】

市内の小・中学校に在籍する登校することが難しい児童生徒に対して、適切な教育相談、適応指導、学習指導などの教育機会を確保し、望ましい人間関係づくりの育成や自らを調整できる能力の育成など、学校生活への復帰や自らの進路を主体的に捉え、社会的自立につなげる支援を行うことを目的として設置する。

基本方針は次のとおり。

- (1) 一人一人の実態を考慮し、情緒的な安定を図るよう適切な支援をしつつ、基本的な生活習慣や対人関係の改善に努め、社会性と自立心の発達を促す。
- (2) 一人一人の児童生徒の学力に応じた学習を行い、学校生活への不安を解消できるよう支援し、学校生活に対する意欲を高める。
- (3) 保健体育的な学習や体験的な活動を通して、生活リズムの改善や最後までやり遂げる力を養う。
- (4) 保護者や在籍校と連携を密にとりながら指導・支援を進める。
- (5) 実態に応じて、心の居場所を提供することに重点を置き、段階的な指導の工夫を図る。

### 【指導及び運営】

指導は、専任指導員（任期付職員4名、会計年度任用職員4名）を配置し行う。  
運営について、必要に応じ苫小牧市教育支援センター運営委員会と協議し進める。

## 8 苫小牧市育英会・苫小牧市交通遺児育英会

### 【奨学金等の額】

学 校 区 分	苫小牧市育英会			苫小牧市交通遺児育英会	
	奨学金 (月額)	入学一時金	奨学給付金 (月額)	奨学金 (月額)	就学支度金 (年額)
	貸与		給与	給与	
大 学 等	15,000円 30,000円 <sup>(注1)</sup>	50,000円 <sup>(注2)</sup>	8,000円	-	40,000円
高等専門学校	10,000円 <sup>(注3)</sup>	50,000円	5,000円 <sup>(注3)</sup>	-	40,000円
高等学校等	10,000円	30,000円	5,000円	10,000円	30,000円
小 中 学 校	-	-	-	-	20,000円

注1：いずれかの金額を選択

注2：本市に所在する大学は70,000円

注3：1～3年次のみ、4・5年次は大学と同額

### 【対象となる学校の範囲】

- 1 大 学 等：大学（夜間部を含む）、短期大学（専攻科を含む）、専修学校（専門課程）  
高等専門学校（4・5年次及び専攻科）
- 2 高等学校等：高等学校（定時制課程を含む）、専修学校（市内の高等課程）、各種学校（市内）
- 3 通信過程及び予備校は除く

### 【奨学生の状況】 ～令和5年度採用・継続者数～

(人)

学 校 区 分	苫 小 牧 市 育 英 会			苫小牧市交通 遺児育英会
	奨 学 金	入 学 一 時 金	奨 学 給 付 金	
大 学 等	19	1	31	0
高等専門学校	1	-	1	0
高等学校等	10	5	12	0
小 中 学 校	-	-	-	0
合 計	30	6	44	0

### 【年度別採用者数】

(人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
苫小牧市 育英会	奨 学 金	大 学 等	7	7	8	5
		高等専門学校(1～3年次)	0	0	1	0
		高 等 学 校 等	4	4	2	6
	入 学 一 時 金		2	6	3	6
	奨 学 給 付 金	大 学 等	6	10	10	10
		高等専門学校(1～3年次)	0	1	0	0
高 等 学 校 等		12	4	5	5	
苫小牧市交通 遺児育英会	大 学 等、高 等 専 門 学 校		0	0	0	0
	高 等 学 校 等		0	0	0	0
	小 中 学 校		0	0	0	0

# Ⅲ 社会教育

## 1 生涯学習

### (1) 生涯学習推進基本計画（第六次）

すべての人が学び続けることで活躍できる社会の実現に向け、3つの基本施策のもとに生涯学習の推進に取り組めます。

基本施策	推進の方向性	施策の展開
Ⅰ 主体的に生涯学習を続け、郷土の発展を支えるひとづくり	1 個性とライフステージに合わせた学ぶ機会の充実	(1) 子どもの健やかな発達と学びの支援
		(2) 青少年の豊かな心を育む学びの支援
		(3) 成人の学びの継続・学びなおしの支援
		(4) 長寿社会のニーズに合わせた学びの支援
		(5) 障がいのあるなしに関わらず心豊かに暮らすための学びの支援
		(6) 共生社会の実現に向けた、すべての市民への学びの支援
Ⅱ いつでも、誰とでも学べる環境づくり	2 学習グループや団体・企業との連携	(7) 団体・企業と行政の連携と発展
		(8) 協働による学習の推進
		(9) ボランティア活動の啓発と支援
	3 ICTの活用による学習環境の充実	(10) 学習支援情報の収集・提供
		(11) 情報の共有化による学習支援ネットワークの展開
	4 地域・市民、高等教育機関と連携した協働体制の充実	(12) 学校と地域の連携、地域活性化による学びの支援
		(13) まちづくりへの参加促進と学習の成果を生かした市民参画
		(14) 高等教育機関などの講座や教室との連携
Ⅲ 文化・芸術がいつも身近にあるまちづくり	5 文化・芸術に触れる機会、環境の充実	(15) 生涯学習関連施設機能の充実
		(16) 音楽やアートに関連する事業の展開
		(17) 文化財の積極的な活用

### (2) 文化芸術・文化財等

文化芸術振興のため、学校教育における文化芸術活動を支援、文化芸術を担う人材の育成及び発表、鑑賞機会の充実や環境整備に努めます。

また、文化財の保護及び管理に努めます。

## 【苫小牧市の主な社会教育団体】

団体名称	会長名	構成団体	会員数	連絡先
苫小牧市文化団体協議会	林 廣志	143	3,428	事務局(文化会館内)
苫小牧市女性団体連絡協議会	榎本 郁子	12	93	事務局(会長宅)
苫小牧市PTA連合会	佐藤 天亮	37	12,731	事務局(教育研究所内) 月・水・金
勇払千人隊芸能保存会	本田 健吾		59	本田 健吾
苫小牧ユネスコ協会	藤田 広美		21	生涯学習課

## 【苫小牧市文化賞・文化奨励賞】

本市の文化の向上発展に関し実績の顕著な個人、団体を表彰し、文化の普及・振興を図ります。

(文化賞受賞者)

年度	氏名	分野
平成12年	田中 正	教育(学校教育)
平成13年	苫小牧市民管弦楽団	芸術(音楽)
平成15年	山下 正	教育(社会教育)
平成16年	駒澤大学附属苫小牧高等学校野球部	教育(スポーツ)
平成17年	楠野 四夫	教育(社会教育)
平成18年	香田誉士史	教育(学校教育)
平成20年	森山 弘毅	人文科学(文学)
平成21年	横山順一郎	教育(社会教育)
平成22年	伊藤 文男	芸術(民謡)
〃	苫小牧郷土文化研究会	教育(社会教育)
平成23年	河原 忠敏	芸術(書道)
平成25年	苫小牧美術協会	教育(社会教育)
平成26年	入谷 壽一	教育(社会教育)
平成27年	名取 光恵	芸術(俳句)

(文化奨励賞受賞者)

年度	氏名	分野	年度	氏名	分野
平成12年	大石 重一	教育(社会教育)	平成20年	北海道苫小牧南高等学校演劇部	芸術(演劇)
〃	河原 忠敏	芸術(書道)	〃	苫小牧読み聞かせ文庫活動連絡会	教育(社会教育)
〃	大門 勝代	芸術(書道)	平成21年	清水頭浩一	教育(社会教育)
平成13年	森 信	芸術(文学)	〃	サカイスポーツ野球部	教育(スポーツ)
平成14年	駒澤大学附属 苫小牧高等学校吹奏楽部	芸術(音楽)	平成22年	苫小牧市立勇払中学校	教育(学校教育)
平成15年	佐藤 幸悦	芸術(民謡)	平成24年	木津 潔	教育(社会教育)
〃	勇払千人隊芸能保存会	芸術(伝統芸能)	平成25年	田中 忠勝	教育(社会教育)
平成16年	高野池一郎	芸術(俳句)	平成26年	内潟 光尚	教育(社会教育)
平成17年	佐々木 甫	芸術(舞踊)	〃	大沢 充矩	芸術(書道)
〃	西川 辰美	教育(社会教育)	〃	澤田 周一	芸術(詩吟)
〃	向井美賀子	芸術(舞踊)	〃	星川 成一	教育(社会教育)
平成18年	小崎 正司	芸術(陶芸)	平成27年	砂澤代恵子	教育(社会教育)
〃	佐藤 栄	教育(社会教育)	平成28年	星野 恒隆	芸術(美術)
〃	高橋 正敏	芸術(美術)	平成29年	藤沢 礼央	芸術(美術)
平成19年	角田 勝吉	芸術(書道)	平成30年	おはなしオルゴール	教育(社会教育)
〃	坂上真理子	芸術(ダンス)	令和元年	黒岩 真美	芸術(音楽)
〃	苫小牧相撲協会	教育(スポーツ)	令和2年	坂東 登喜春	芸術(舞踊)
			令和4年	北海道苫小牧総合経済高等学校 マーケティング部	教育(社会教育)

## 【苫小牧市民文化芸術審議会】

平成 14 年 4 月 1 日付けで制定された「苫小牧市民文化芸術振興条例」に基づき設置されました。

市民公募と市内の芸術家、文化団体の代表など合わせて 10 名で構成され、市の文化芸術の振興を推進する施策などを審議します。

## 【文化財】

先人から送られた貴重な地域文化遺産の保護及び管理に努め、郷土に対する認識を深めるとともに教育文化の向上を図ります。

### 国指定文化財

種類	名称	所在地	指定年月日
史跡	静川遺跡	字静川 93 番地 7～11	昭和 62 年 1 月 8 日

静川遺跡は、縄文時代中期末（約 4,000 年前）につくられたと言われている「環壕」の全体像が明らかになっている遺跡として貴重なものであり、国の史跡に指定されています。

環壕のつくられた目的として「外的から身を守るための施設」「祭を行うための聖域」など色々考えられておりますが、まだはっきりとしたことはわかっていません。

しかし、この「静川遺跡」の環壕が、縄文時代の社会を解き明かすための手がかりを与えてくれることは確かです。

### 国登録有形文化財

種類	名称	所在地	登録年月日
有形文化財	北海道大学苫小牧研究林 森林記念館(旧標本貯蔵室)	字高丘無番地	平成 12 年 4 月 28 日

### 北海道指定文化財

種類	名称	所在地	指定年月日
史跡	開拓使三角測量勇払基点	字勇払 132 番地 49	昭和 42 年 3 月 17 日
天然記念物	樽前山熔岩円頂丘	字樽前国有林内	〃
有形文化財	アイヌ丸木舟及び推進具	末広町 3 丁目 9 番 7 号 美術博物館	昭和 42 年 6 月 22 日

### 苫小牧市指定文化財

種類	名称	所在地	指定年月日
史跡	勇払会所の跡	字勇払 50 番地 4・12	昭和 31 年 3 月 10 日
〃	蝦夷地開拓移住隊士の墓	字勇払 132 番地 38	〃
民俗文化財	勇払恵比須神社奉納品 21 点	字勇払 138 番地 1	昭和 36 年 10 月 4 日
有形文化財	林 重右衛門墓碑	字錦岡 238 番地 7	昭和 54 年 7 月 4 日
〃	錦岡樽前山神社円空作 樽前権現像及び奉納品 7 点	宮前町 3 丁目 6 番 20 号	昭和 54 年 12 月 28 日
〃	タプコブ遺跡出土の遺物	末広町 3 丁目 9 番 7 号 美術博物館	令和 5 年 3 月 24 日
民俗文化財	勇武津不動及び奉納品 7 点	字勇払 46 番地 2	昭和 59 年 4 月 6 日

## 2 勇 払 公 民 館

### 【沿革】

- 昭和40年12月27日 苫小牧市公民館勇払分館設置  
 48年 4月 1日 錦岡地区公民館設置。これに伴い勇払分館を勇払地区公民館に改称  
 60年12月 2日 新勇払地区公民館開館（現在の建物）  
 平成10年 9月 1日 苫小牧市公民館廃止。勇払公民館に名称変更

### 【施設の概要】

所在地	字勇払 33 番地 TEL 56-0003
開館時間	午前9時～午後9時
休館日	12月29日～1月3日
設置年月日	昭和60年12月2日
建築面積	1,362.6 m <sup>2</sup>
敷地面積	2,279.7 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨・鉄筋コンクリート2階
施設内容	1階＝会議室・図書室・講堂・事務室・和室・浴室 2階＝第1研修室・第2研修室・美術工芸室・料理実習室・ミーティングルーム

### 【施設の概要】

年度	回数 人員	主催事業	サークル活動	その他 貸館・展示他	合計
令和2年	回数	16	484	263	763
	人員	94	3,330	3,882	7,306
令和3年	回数	36	328	198	562
	人員	240	1,773	3,239	5,252
令和4年	回数	42	524	253	819
	人員	292	3,546	4,123	7,961

### 3 図 書 館

#### 【沿革】

昭和22年	3月	図書寄贈運動を起し昭和24年10月、800冊をもって公民館図書部として発足
26年	4月	旧市立病院の建物の一部を改造し、「市立苫小牧図書館」として開館
30年	8月	図書館新築第1期工事に着手、昭和31年3月竣工移転
46年	9月	移動図書館運行開始
50年	10月	勇払地区公民館及び錦岡地区公民館に図書コーナー開設
63年	11月 1日	行政資料室を図書館に統合
63年	11月 3日	市民文化公園内に中央図書館開館（サンガーデンと併設）
63年	12月22日	住吉ライブラリーセンター図書コーナー開設（平成15年4月コミュニティセンターに変更）
平成	4年10月11日	沼ノ端コミュニティセンター図書コーナー開設
	8年11月 1日	北海道文化奨励賞受賞
	9年 8月12日	植苗ファミリーセンター図書コーナー開設
	10年11月 1日	豊川コミュニティセンター図書コーナー開設
	12年 7月 1日	電子情報サロン開設
	15年11月 5日	のぞみコミュニティセンター図書コーナー開設（錦岡公民館廃止）
	26年 4月	中央図書館に指定管理者制度導入
	26年10月	電子図書館「TRC-DL」で電子図書の館外貸出開始
	30年10月	沼ノ端交流センター図書コーナー開設
令和	4年12月 1日	東開文化交流サロン図書コーナー開設

#### 【施設の概要】

所在地	末広町3丁目1番15号 TEL35-0511 FAX35-0519 ホームページ <a href="https://www.tomakomai-lib.jp">https://www.tomakomai-lib.jp</a>
開館時間	午前9時30分～午後8時
休館日	月曜日（祝日・休日にあたる場合は開館）年末年始（12月29日から翌年1月3日まで） 資料整理日 月の最終金曜日（金曜日が祝日の時は開館）
建築面積	3,936.82㎡（図書館2,379.82㎡、サンガーデン1,557㎡）地上2階一部地下1階
延面積	6,812.19㎡（図書館4,419.27㎡、サンガーデン2,392.92㎡）

#### 【利用状況】

年度	中央図書館		移動図書館		勇払図書コーナー		のぞみ図書コーナー		住吉図書コーナー	
	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数
R2	71,714	366,958	3,495	24,048	1,016	2,476	18,691	74,781	15,039	58,643
R3	66,305	344,682	3,298	20,767	1,078	2,749	17,733	70,576	14,716	57,227
R4	76,814	389,127	4,110	25,846	1,090	2,779	20,715	79,447	16,457	61,178
年度	沼ノ端図書コーナー		植苗図書コーナー		豊川図書コーナー		北栄図書コーナー		東開図書コーナー	
	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数
R2	11,513	50,625	473	1,622	18,322	70,450	9,062	41,336	—	—
R3	10,464	45,417	421	1,559	17,312	67,909	8,663	39,898	—	—
R4	11,387	47,537	410	1,581	20,588	79,347	10,045	44,168	3,019	13,459
合 計										
貸出人数										149,325
貸出資料数										690,939
貸出人数										139,990
貸出資料数										650,784
貸出人数										164,635
貸出資料数										744,469

#### 【蔵書状況】

年度	総 記 哲 学 歴 史 社 会 科 学 自 然 科 学 技 術 産 業
R2	16,235 15,311 39,916 71,511 43,963 36,593 16,873
R3	16,538 15,586 40,391 72,755 44,883 37,368 17,250
R4	16,739 16,046 41,738 74,584 46,676 39,726 17,992
年度	芸 術 言 語 文 学 絵 本 紙 芝 居 総 数 雑 誌 種 類
R2	40,978 6,350 199,443 51,823 538,996 257
R3	41,442 6,510 200,065 53,155 545,943 250
R4	42,869 6,867 206,774 56,261 566,266 240



## 4 科学センター

### 【沿革】

昭和43年10月23日	青少年センターの業務開始
46年6月16日	博物館法に基づく博物館として登録
60年11月1日	人文関係資料を新博物館に移し、青少年センターを科学センターに改称
平成11年12月11日	ミール展示館開館
17年8月20日	「青少年のための科学の祭典2005苫小牧大会」開催
21年8月29日	ミール展示館開館10周年記念「ミールと音楽の集い～ミールと宇宙、ロシア民謡の集い」開催
22年11月6日	宇宙飛行士秋山豊寛氏苫小牧講演会「楯と宇宙船」
25年2月15日	ヘリコプター「はまなす」を移設、太陽光発電学習拠点（太陽光パネル）設置
～3月31日	
令和元年10月5日	科学センター開館50周年記念・ミール展示館開館20周年記念 はやぶさ2講演会「リュウグウ城に来てみれば」開催

### 【施設の概要】

所在地	旭町3丁目1番12号 TEL 33-9158
開館時間	午前9時30分～午後5時
休館日	月曜日（月曜日が祝日の場合は、次の平日）・年末年始
建築面積	本館：1,107.0㎡（延床面積2,496.773㎡）2階建 鉄筋コンクリート造 ミール展示館：401.86㎡（延床面積493.51㎡）2階建 鉄骨造
施設内容	科学展示室、プラネタリウム室、事務室、実験室、天体観測室ほか ミール展示館

### 【科学展示コーナー】

本館1階展示室	航空コーナー：グライダー、航空の原理、セスナのエンジン、防災ヘリコプター「はまなす」、ジェットエンジンカットモデル。ほかに鉄道模型コーナー、ダットサンベビーなど
本館2階展示室	宇宙コーナー：宇宙開発の歴史、真空実験、電動ジャイロ、スペースシャトル、宇宙情報。ほかに滑車、鏡の部屋、色と光の実験装置、地震実験、プラキシノスコープ、木のおもちや、パズル、ビー玉ピラミッド、大型星座早見盤、地球の動きと季節など
屋外展示	蒸気機関車、パラボラアンテナ、日時計、壁画「芽の出る音」、ロケット型の筧
ミール展示館	宇宙ステーション「ミール」、実験モジュール「クバント」（各実物）

### 【利用状況】

(人)

年度	開館日数 (日)	総数	展示	プラネタリウム・天文	科学センター学習	実験実習
令和2年	279	39,391	37,104	314	1,538	435
令和3年	249	56,019	51,931	2,160	1,191	737
令和4年	308	94,330	82,439	8,867	1,550	1,474

## 5 美術博物館

### 【沿革】

昭和48年11月	苦小牧百年を記念して、郷土博物館の建設方針が決定
60年11月	苦小牧市博物館として開館。第1回特別展「苦小牧地方の有形文化財」開催
7年7月	開館10周年記念特別展「大昔の苦小牧～よみがえる古代人の暮らし～」開催
10年5月	とまこまい市制50周年記念「シャガールとパリの画家たち展」開催
	7月 とまこまい市制50周年記念「出光美術館所蔵ジョルジュ・ルオー展」開催
17年8月	開館20周年記念特別展「のぞいてみよう恐竜時代～クビナガリュウが見た北海道～」開催
	9月 とまこまい市制60周年記念「出光美術館コレクション 板谷波山展」開催
25年7月	苦小牧市美術博物館としてリニューアルオープン
26年7月	開館1周年特別展「青森県立美術館コレクション展」開催
27年9月	特別展「花ひらく近代洋画の世界」開催
28年7月	特別展「Art and Air-空と飛行機をめぐる、芸術と科学の物語」開催
29年7月	特別展「水から未来を紡いで 20世紀美術の創造」開催
	9月 特別展「柳原良平の海・船・港」開催
30年7月	特別展「歌川広重 二つの東海道五拾三次 保永堂版と丸清版」開催
令和元年7月	特別展「第一洋食店の100年と苦小牧」開催
2年7月	特別展「生誕100年   ロボットと芸術～越境するヒューマノイド」開催
3年7月	特別展「発掘された日本列島2021」開催
4年7月	特別展「芸術の都ウィーンとデザインの潮流」開催
	9月 特別展「壁画《芽の出る音》設置50年記念 谷内六郎展」開催

### 【施設の概要】

所在地	末広町3丁目9番7号 TEL35-2550・35-2551 FAX34-0408
開館時間	午前9時30分～午後5時
休館日	月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日)、12月29日～1月3日
設置年月日	昭和60年11月3日 美術館併設 平成25年3月26日完成
建築面積	1,636.30 m <sup>2</sup>
延床面積	3,539.48 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造、地上2階地下1階
施設内容	展示部門 (常設展示室2室、収蔵展示室2室、第1～第3展示室、中庭展示室) 教育普及部門 (研修室A・B、学芸員相談コーナー) 収蔵部門 (収蔵庫5室外) 研究部門 (研究器材室) 管理部門 (事務室) 休憩コーナー

### 【利用状況】

(人)

年度	総数	個人				団体			
		一般	高大生	小・中学生	幼児	一般	高大生	小・中学生	幼児
令和2年	19,915	13,240	248	3,120	1,384	185	51	1,633	54
令和3年	18,362	12,556	206	2,286	1,178	228	0	1,888	20
令和4年	35,173	26,222	456	4,544	2,012	387	41	1,434	77

### 【資料数】

(点)

年度	考古資料	歴史資料	自然資料	民族資料	芸術資料
令和2年	45,204	49,662	42,466	1,805	1,523
令和3年	45,204	49,709	42,466	1,805	1,723
令和4年	45,204	49,709	42,472	1,805	1,726

## 6 埋蔵文化財調査センター

### 【沿革】

昭和48年	8月	「苦小牧東部工業地帯埋蔵文化財分布調査班」を発足、分布調査開始
51年	10月	「苦小牧東部工業地帯埋蔵文化財発掘調査班」に改称
56年	4月	「苦小牧市埋蔵文化財センター」に改称
60年	4月	苦小牧市内の遺跡の調査・研究を目的として、「苦小牧市埋蔵文化財調査センター」の名称で開所する
62年	1月	静川16遺跡が「静川遺跡」として国指定史跡となる
平成7年	7月	開所10周年記念特別展「大昔の苦小牧～よみがえる古代人の暮らし～」開催
14年	4月	事業規模を縮小し、所長以下の職員を博物館職員に兼務させる
19年	5月	有珠川砂防えん堤建設事業に伴う有珠川5遺跡の調査開始（～20年）
21年	4月	市内遺跡試掘調査（主に苦東地区）の事業開始

### 【施設の概要】

所在地	末広町3丁目9番7号 TEL35-2552 FAX34-0408
休館日	月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日)、12月29日～1月3日
設置年月日	昭和60年4月1日
建築面積	474.94 m <sup>2</sup>
延床面積	1,649.34 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造、地上2階地下1階
施設内容	収蔵部門 (収蔵庫3室、倉庫2室、器材格納庫) 教育普及部門 (研修室A・B、研修室ホール) 研究部門 (研究室、図書室) 管理部門 (事務室)

### 【開発行為に伴う埋蔵文化財相談業務一覧】

年度	相談	事前協議	所在調査	試掘調査	工事立会	発掘調査	合計
令和2年	141	21	0	2	3	1	168
令和3年	110	12	2	4	2	1	131
令和4年	87	11	0	3	1	0	102

## 7 勇武津資料館

### 【沿革】

- 平成13年 4月 歴史・体験学習施設として勇払ふるさと公園内に開館  
 19年 7月 勇武津資料館友の会設立  
 8月 八王子市より機織り機寄贈  
 8月 手織りサークル「ゆのみ」設立  
 30年 4月 勇払地区コミュニティスクール推進委員会委員に館職員が就任

### 【施設の概要】

所在地	字勇払132番地の32 TEL・FAX 56-0201
開館時間	午前10時～午後5時
休館日	月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日)、12月29日～1月3日
設置年月日	平成13年4月1日
入館料	無料
建築面積	393.87 m <sup>2</sup>
床面積	325.03 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造、平屋建
施設内容	資料展示室、研修室、ホール、収納庫

### 【利用状況】

(人)

年度	総数	個人				団体			
		一般	高校生	小・中学生	幼児	一般	高校生	小・中学生	幼児
令和2年	2,927	1,836	31	368	142	214	0	177	159
令和3年	2,508	1,682	3	248	116	149	2	265	43
令和4年	3,070	2,405	9	343	89	56	0	71	45

## 8 文化交流センター

### 【沿革】

昭和22年	3月15日	苫小牧町公民館開館式（旧軍人会館）
	22年11月3日	全国準優良公民館として毎日新聞社等より表彰を受ける
	25年1月15日	社会教育法による苫小牧市公民館条例施行
	28年6月26日	新公民館完成（本町1丁目1番14号）、新館に移転
	40年12月27日	苫小牧市公民館勇払分館設置
	48年4月1日	錦岡地区公民館設置、勇払分館を勇払地区公民館に改称
	52年11月3日	第30回全国優良公民館として文部大臣表彰を受ける
	58年8月25日	第27回北海道公民館大会開催
	60年12月2日	新勇払地区公民館開館（現在の建物）
平成10年	9月1日	苫小牧市公民館の廃止、勇払公民館及び錦岡公民館の名称変更
	11月1日	苫小牧市文化交流センター条例施行 苫小牧市文化交流センター（愛称：アイビープラザ）
平成22年	4月1日	指定管理者制度導入

### 【施設の概要】

所在地	本町1丁目6番1号 TEL 33-8131 FAX33-8133 ホームページ <a href="https://ivyplaza.roukyou.gr.jp">https://ivyplaza.roukyou.gr.jp</a>
開館時間	午前9時～午後9時
休館日	12月29日～1月3日
設置年月日	平成10年11月1日
建築面積	1,798.09 m <sup>2</sup>
敷地面積	3,954.99 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨・鉄筋コンクリート、地上4階一部地下1階(設備機械室)
施設内容	1階＝多目的ホール・楽屋・ギャラリー・事務室 2階＝講習室・学習室1・学習室2 3階＝学習室3・学習室4・音楽練習室・練習室・プレイルーム 4階＝美術室・工芸室・視聴覚室・和室

### 【利用状況】

年度	回数 人数	主催事業	サークル活動	その他 貸館・展示他	合計
令和2年	回数	692	1,715	1,228	3,635
	人数	10,470	20,901	18,334	49,705
令和3年	回数	818	1,556	1,494	3,868
	人数	11,996	22,552	24,198	58,746
令和4年	回数	1,142	2,183	2,067	5,392
	人数	22,361	32,922	35,773	91,056

## 9 文化会館

### 【沿革】

昭和54年11月3日	苦小牧市文化会館として開館
平成3年4月1日	視聴覚室を研修室に改修
平成14年7月6日	事務室を1階に移転し、旧事務室を研修室に改修
平成18年4月1日	指定管理者制度導入

### 【施設の概要】

所在地	苦小牧市旭町2丁目8番19号 TEL 36-7823 FAX 36-7825 ホームページ <a href="http://www.tomakomai-bunkakaikan.com">http://www.tomakomai-bunkakaikan.com</a>
開館時間	午前9時～午後9時
休館日	偶数月の最後の金曜日、12月29日～1月3日
設置年月日	昭和54年11月3日
建築面積	1,412.943 m <sup>2</sup> (敷地面積2,029.65 m <sup>2</sup> )地上4階一部地下1階
施設内容	ホール 固定480席 1階 美術陶芸室、展示室、展示室兼ロビー、事務室 2階 楽屋控室、技術スタッフ室 3階 総合練習室、和室、会議室 4階 研修室、文化団体協議会事務局

### 【利用状況】

年度	回数 人数	ホール	楽屋控室	展示室	美術陶芸室	
令和2年	回数	232	53	34	139	
	人数	16,887	281	1,310	1,583	
令和3年	回数	370	89	52	107	
	人数	27,525	493	1,624	1,162	
令和4年	回数	481	139	61	169	
	人数	42,393	838	2,832	1,630	
年度	回数 人数	総合練習室	和室	会議室	研修室	合計
令和2年	回数	574	105	507	573	2,217
	人数	4,471	792	5,998	4,597	35,919
令和3年	回数	515	124	525	493	2,275
	人数	4,619	994	7,780	4,347	48,544
令和4年	回数	638	101	777	605	2,971
	人数	8,402	11,254	12,143	5,576	74,939

## Ⅳ 資 料

### 【特別支援学校】

設置者	学校名	所在地	学科	設立年月日
道立	苫小牧支援学校	明德町3丁目10番3号 TEL 67-6801	小学部 中学部	R3. 4. 1

### 【高等学校】

設置者	学校名	所在地	学科	課程	設立年月日
道立	苫小牧東高等学校	清水町2丁目12番20号 TEL 33-4141	普	全日制 定時制	S12. 4.22
道立	苫小牧西高等学校	青葉町1丁目1番1号 TEL 72-3003	普	全日制	S28. 4. 1
道立	苫小牧南高等学校	のぞみ町2丁目1番2号 TEL 67-2122	普	全日制	S51. 4. 1
道立	苫小牧工業高等学校	字高丘6番地22 TEL 36-3161	〈全日制〉土木、建築、 電子機械、電気、 環境化学、情報技術 〈定時制〉工業技術	全日制 定時制	T12. 4. 1
道立	苫小牧総合経済高等学校	新開町4丁目7番2号 TEL 55-9264	流通経済、国際経済、 情報処理	全日制	H 2. 4. 1
私立	駒澤大学附属 苫小牧高等学校	美園町1丁目9番3号 TEL 32-6291	普	全日制	S39. 4.18
私立	苫小牧中央高等学校	光洋町3丁目13番2号 TEL 74-4200	普	全日制	S36. 4. 1

### 【高等専門学校】

設置者	学校名	所在地	学科	課程	設立年月日
国立	苫小牧工業高等専門学校	字錦岡443番地 TEL 67-0213	創造工学	全日制	S39. 4. 1

### 【大学】

設置者	学校名	所在地	学科	設立年月日
私立	北洋大学	錦西町3丁目2番1号 TEL 61-3111	キャリア創造学科	H10. 4. 1

### 【専修・各種学校】

設置者	学校名	所在地	設立年月日
私立	苫小牧高等商業学校	若草町5丁目5番15号 TEL 34-3135	S54. 3. 3
私立	苫小牧看護専門学校	住吉町2丁目10番6号 TEL 38-5000	S45. 3.30
私立	王子総合病院附属 看護専門学校	表町4丁目2番51号 TEL 32-8909	H 2. 4. 1







